

一般社団法人日本ウレタン断熱協会
正 会 員 各 位

(一社)日本ウレタン断熱協会
会長 丸山 和久
(公印略)

「品質管理責任者」講習会開催のお知らせ (優良断熱材認証取得事業)

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
日頃弊会活動にご理解とご支援をいただき、心より御礼申し上げます。
さて、ほぼ4年に亘り制度構築に向けて活動して参りました「優良断熱材認証取得事業」ですが、いよいよ初回審査通過を目指し具体的な活動に入ることとなりました。
一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会(建産協)の審査要綱で重要な項目である、弊会主催の「品質管理責任者講習会」を下記日程にて開催いたします。
2020年省エネ基準義務化に向けて、建築物の省エネ基準適合性判断が益々重要になります。
審査機関が行う判定では、第三者認証機関が認証した「省エネ基準適合材料」が使用されているかがキーポイントになります。我々が目指す優良断熱材認証は、吹付硬質ウレタンフォーム断熱材が「省エネ基準適合材料」であることの証明となります。
優良断熱材認証工事であるためには、今後開催する「品質管理責任者講習」を修了した熱絶施工技能士あるいは施工管理技士が現場管理をすることが必須条件となっているため、この講習会が大変重要な役割を果たします。優良断熱材認証は開かれた制度であり、技能士資格を持っている方ならどなたでも受講することはできますが、会員企業の社員のかたは、有利な条件で受講することができます。
省エネ基準義務化に向けて、社内体制を整えようとされている会員様の積極的な参加をお待ち申し上げます。
敬具

記

1. 日 時: 平成29年 8月27日(日) 10:00~16:00
2. 場 所: メルパルク東京 3階 薔薇の間
〒105-8582
東京都港区芝公園 2-5-20
TEL. 03-3433-7212
3. 受講資格: 次の①あるいは②の資格を持つ者(1級2級は問わない)
①熱絶縁施工技能士(吹付け硬質ウレタンフォーム断熱工事作業)
②施工管理技士
4. 募集人員: 30名(先着順)
5. 受 講 料: (ア)(一社)日本ウレタン断熱協会 正会員所属社員 30,000円/人
(イ)(ア)以外の者 250,000円/人
6. 今後の開催予定: 第2回 平成29年11月26日(日) 関西(場所未定)
第3回 平成30年 2月25日(日) 北海道(場所未定)

講習内容と受講希望

7. 講習概要:

講習内容	時間	講師
(i) 品質管理の基礎	10:00~12:00	日本規格協会
(ii) 優良断熱材認証制度の概要と必要性	13:00~13:20	日本ウレタン断熱協会
(iii) 吹付ウレタンフォームの基礎、 施工記録の必要性	13:20~13:50	ウレタンフォーム工業会
(iv) 断熱工事における欠陥の種類と 原因及び防止方法	14:00~14:30	ウレタンフォーム工業会
(v) 優良断熱材認証申請書の書き方	14:30~15:00	ウレタンフォーム工業会
(vi) 確認終了テスト	15:00~15:30	日本ウレタン断熱協会
(vii) 修了証交付	15:45~16:00	日本ウレタン断熱協会

8. 主催: 一般社団法人日本ウレタン断熱協会
共催: ウレタンフォーム工業会

第1回品質管理責任者講習会 受講申込書

平成29年 8月27日(日)開催の品質管理責任者講習会受講を希望します。
※資格と生年月日の年号に○をしてください

会社名:

受講者名①: _____ 資格: 熱絶縁施工技能士1級、2級
_____ 施工管理技士1級、2級
生年月日:(昭和 平成) 年 月 日

受講者名②: _____ 資格: 熱絶縁施工技能士1級、2級
_____ 施工管理技士1級、2級
生年月日:(昭和 平成) 年 月 日

受講者名③: _____ 資格: 熱絶縁施工技能士1級、2級
_____ 施工管理技士1級、2級
生年月日:(昭和 平成) 年 月 日

☆第1回には参加しないが、第2回あるいは第3回での受講を希望する

会社名:

受講希望者数: _____ 人 受講希望地: (関西 北海道)

参加希望は、FAXあるいはメールにてご返送ください。

参加希望提出期限: 平成29年 7月28日(金)

FAX: 03-3667-1076 メール: insulplz@ra2.so-net.ne.jp